

日本テコンドー協会審査法

J T A昇段審査書類持参法

2014年4月1日

日本テコンドー協会

宗師範 河 明生

国民主権を憲法上、明文化している民主国家においては、
国の重要政策、とりわけ増税に関しては、総選挙を通じて民意を問うべきであることは世界の常識である。
この度の消費税増税法案は、民意を問うことのない公約違反の「天下の悪法」と言える。

しかしながら、「悪法も法なり」のたとえ通り、
七大精神を掲げる我が日本テコンドー協会（以下、J T A）は、法令を遵守をしなければならない。

我がJ T Aが普及している日本跆拳道は、武道である。

武道は非合理的な求道の道である。

ゆえに、私・河は、武道以外の分野では、合理性を追求してやまない。

たとえば、経済観については、「塵も積もれば山となる」の名言どおり、無駄な消費は一切しない。

儉約に努めながらJ T Aの発展にとって重要な行事（全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会等）や
人材育成等に限られた資源を集中投資している。それこそがJ T Aを存立させている経済観と言える。

この度、消費税増税に伴い上記の経済観を昇段審査を受験するJ T Aの門人・会員に奨励する。

日本の郵便は優秀である。過去、30年間、書留めや速達でなくとも普通郵便で到着しなかったことはない。

しかし、毎回、書留や速達等での郵送、3～4回に分けて郵送する受験者がおり遺憾であった。

ささやかな郵送料の節約手法であるが、小さな節約の積み重ねこそが、正しい経済観を涵養するものと信じる。

下記の通り、「J T A昇段審査書類持参法」を定めるものとする。

記

第1条 昇段審査書類の審査会場への持参

- 1、昇段審査書類は、すべて審査当日、所定の審査会場へ受験者本人が持参しなければならない。
クラブ長や主将等の第三者による代理提出は、忘れる可能性があるため禁止する。
- 2、昇段審査書類を審査当日、忘れた場合、昇段審査を受験することはできない。

第2条 昇段審査書類

昇段審査書類とは次の書類をいう。

- 1、JTA昇段審査受験申請書 1通
- 2、正装証明写真（5cm＊5cm） 3枚（白黒可。表情のはっきりしないものは不可）
- 3、蹴美創作約束組手動作説明書 1枚（複数回数受験者は受験時に提出。再審査も同じ）
- 4、所定の論文 1部（最終実技審査受験時に提出。再提出も同じ）
- 5、昇段審査料 振り込み証明控え 1枚（コピー不可）

＊ 受検者は上記の書類を透明のクリアファイルに入れて提出すること。

第3条 昇段審査受験の事前通知

昇段審査受験者は、受験1週間前迄、本人または保護者が下記の通り許諾・通知しなければならない。

- 1、所属するクラブの責任者（クラブ長・同好会長・監督・コーチ等）からの許諾
- 2、JTA本部へのメール通知（jtataekwondo@gmail.com）

通知事項 ①受験者本人氏名

②所属

③年齢

注意 試し割等で配慮する場合があるので必ず明記

④受験会場

例)「第107回東京城南会場」、「第108回福岡筑紫野会場」

⑤受験実技審査

例)「型のみ受験」、「型と上級約束組手を受験」等

以上